

全学内部質保証委員会検証における意見への対応

部局等：地域創生推進本部 _____

評価結果における意見等 (※問題点や改善を要する事項、改善が望まれる事項等)	対応状況
<p>地域創生推進本部の設置目的や組織に関する情報が少ないため、公表の対応をしていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月に地域創生推進本部のトップページの「地域創生推進本部について」の文言を修正し、令和4年4月に本部長挨拶、沿革、組織、実績一覧のページを追加した。 ・令和4年4月の附属嶺南地域共創センター及び附属創生人材センター設置に伴い、両センターのホームページを新設し、センター概要、事業内容等について公開した。また、令和5年3月に両センター共催シンポジウムを開催し、県内自治体関係者等を招き両センターの取組をPRした。 ・両センターの取組については、センターリーフレットの配付、Web等を活用した情報発信等により、幅広く情報公開に努めている。
<p>「ふくい地域創生士」は、学修成果の可視化の観点から重要性が高まっているため、認知度向上を図るだけでなく、就職活動での利用価値向上などその付加価値を高める一層の手立てを検討いただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来協働プラットフォームふくい」実行部門会議1（学生教育、社会人教育）において、制度の現状と課題を報告し、改めて、経済界、産業界等における認知度向上や就職に繋がる価値について、意見交換を行った。また、今後開催される実行部門会議において、企業経営者や人事担当者との意見交換会やアンケートの実施、企業や自治体等への認知度向上のための取組の検討を行う予定である。 ・ふくい地域創生士認定者及び過去に当該資格を取得した本学OB・OGとの意見交換会を実施し、現状の課題や今後の対応等について率直な意見を集めた。 ・「ふくい地域創生士」を福井県職員募集のアピール枠の対象とするなどFAAにおける就職に繋がる仕組み等の取組を進めている。 ・本学における「ふくい地域創生士」に関する現状の課題を洗い出し、改善に向けて検討するため、当本部の下に検討部会を設置した。